

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		21		都市基盤の安全性、快適性の確保		基本事業番号・名		21-05		生活道路の整備												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)								
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源										
								①	②	①+②		事業費 (実績額) (千円)		事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等										
21-05-01	施設管理課 土木工事係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 道路法 第29条 交通安全対策基本法 第4条	対象 地域住民 手段・内容 現場の測量、道路詳細設計、工事の積算、地権者交渉	事業全体延長	工事施工延長	工事施工延長	平成22年度	170	160	94	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 1 説明欄: 道路法並びに交通安全対策基本法では、道路管理者である市が安全かつ円滑な交通を確保するよう規定されている。拡幅することにより生活道路の安全性が向上し地域住民が安全に移動できる。道路は公益性の高い施設であり、周辺状況や交通量を踏まえ、コストのかからない道路整備が必要である。平成22年度は一軒を除き用地買収の完了した所を幅員6.0mで整備を実施した。平成23年度に、残る用地の取得並びに道路整備を実施し本事業の完了させる予定である。	平成22年度	24,524	2,435	26,959	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 1 説明欄: 道路法並びに交通安全対策基本法では、道路管理者である市が安全かつ円滑な交通を確保するよう規定されている。拡幅することにより生活道路の安全性が向上し地域住民が安全に移動できる。道路は公益性の高い施設であり、周辺状況や交通量を踏まえ、コストのかからない道路整備が必要である。平成22年度は一軒を除き用地買収の完了した所を幅員6.0mで整備を実施した。平成23年度に、残る用地の取得並びに道路整備を実施し本事業の完了させる予定である。	平成22年度	24,524	説明欄: 本事業の市単独費は補助金((補助対象額)1/2)と交付金((補助対象額)1/4))であり残りは市の単独費となる。	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 1	説明欄: 所管課長 施設建設担当 小島 信行				
	市道2254号線改修事業						平成21年度	(m)	(m)	(%)		平成21年度	28,284	1,465	29,749		平成21年度	28,284		平成21年度	28,284		平成21年度	28,284	平成21年度	28,284
	市道2254号線改修事業						平成20年度	(m)	(m)	(%)		平成20年度	51,379	2,553	53,932		平成20年度	51,379		平成20年度	51,379		平成20年度	51,379	平成20年度	51,379
	市道2254号線改修事業						平成19年度	(m)	(m)	(%)		平成19年度					平成19年度			平成19年度			平成19年度		平成19年度	
21-05-02	施設管理課 土木工事係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 道路法 第29条 交通安全対策基本法 第4条	対象 地域住民 手段・内容 現場の測量、道路詳細設計、工事の積算、地権者交渉	事業全体延長	用地取得延長(累計)	用地取得率(累計)	平成22年度	370	370	100	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 道路法並びに交通安全対策基本法では、道路管理者である市が安全かつ円滑な交通を確保するよう規定されている。平成22年度は事業区間の用地買収を完了することができた。本事業は、平成23年度の完成を目標に事業展開を図っており、計画通り進めば平成24年3月末には完了予定である。事業延長L=400m 幅員W=6.0m→W=11.0m(車道7.0m+歩道2.0m×2)	平成22年度	132,100	6,673	138,773	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 本事業の市単独費は補助金((補助対象額)1/2)と交付金((補助対象額)1/4))であり残りは市の単独費となる。	平成22年度	41,488	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	説明欄: 所管課長 施設建設担当 小島 信行					
	市道2161号線改修事業						平成21年度	(m)	(m)	(%)		平成21年度	69	52,556	2,772		55,328	平成21年度	69	平成21年度		69	平成21年度	69		
	市道2161号線改修事業						平成20年度	(m)	(m)	(%)		平成20年度	53	146,731	7,436		154,167	平成20年度	53	平成20年度		53	平成20年度	53		
	市道2161号線改修事業						平成19年度	(m)	(m)	(%)		平成19年度					平成19年度		平成19年度			平成19年度		平成19年度		
21-05-03	施設管理課 土木工事係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 道路法 第29条 交通安全対策基本法 第4条	対象 地域住民 手段・内容 道路線形決定、内部調整、地権者交渉	事業全体用地取得面積	用地取得面積	用地取得面積	平成22年度	457	0	0	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 平成23年・平成24年度の2カ年で市町村土木補助金を活用し用地買収並びに道路詳細設計等を行い、平成25年度に道路整備を行う予定である。事業延長L=200m 幅員W=6.0m→W=9.0m(車道7.0m+歩道2.0m)	平成22年度	0	396	396	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 本事業の市単独費は補助金((補助対象額)1/2)と交付金((補助対象額)1/4))であり残りは市の単独費となる。	平成22年度	0	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	説明欄: 所管課長 施設建設担当 小島 信行					
	市道210号線改修事業						平成21年度	(m ²)	(m ²)	(%)		平成21年度	0	0	0		平成21年度	0	平成21年度	0		平成21年度	0	平成21年度	0	
	市道210号線改修事業						平成20年度	(m ²)	(m ²)	(%)		平成20年度	0	0	0		平成20年度	0	平成20年度	0		平成20年度	0	平成20年度	0	
	市道210号線改修事業						平成19年度	(m ²)	(m ²)	(%)		平成19年度	457	5,460	163		5,623	平成19年度	457	平成19年度		457	平成19年度	457	平成19年度	457
21-05-04	施設管理課 土木工事係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 道路法 第29条 交通安全対策基本法 第4条	対象 地域住民 手段・内容 補助幹線道路、主要生活道路、危険箇所(交通ボトルネック等)の整備計画及び拡幅要望の市民との話し合い。	整備計画予定のある市道の件数	当該年度に整備に着手した件数	当該年度に整備に完了した件数	平成22年度	14	0	0	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 道路法並びに交通安全対策基本法では、道路管理者である市が安全かつ円滑な交通を確保するよう規定されている。H22年度については、H20～22年度の実施計画に基づき道路整備を実施してきた。今後は、市内全域の整備計画書の作成を行っていきたいが、現地踏査並びに、交通事故調査、整備要望の集約など作成には時間を要するまでは、H23～H27(5年)の実施計画を作成し整備を行っていく予定である。	平成22年度	0	1,783	1,783	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 本事業の市単独費は補助金((補助対象額)1/2)と交付金((補助対象額)1/4))であり残りは市の単独費となる。	平成22年度	0	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4	説明欄: 所管課長 施設建設担当 小島 信行					
	市道道路整備計画事業						平成21年度	(件)	(件)	(件)		平成21年度	1	0	1,816		1,816	平成21年度	1	平成21年度		1	平成21年度	1		
	市道道路整備計画事業						平成20年度	(件)	(件)	(件)		平成20年度	2	0	1,779		1,779	平成20年度	2	平成20年度		2	平成20年度	2		
	市道道路整備計画事業						平成19年度	(件)	(件)	(件)		平成19年度					平成19年度		平成19年度			平成19年度		平成19年度		

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		21		都市基盤の安全性、快適性の確保		基本事業番号・名		21-05		生活道路の整備									
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)					
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	①	②	①+②	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源							
														事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						
21-05-05	施設管理課 管理調整担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 市道(認定・認定外道路)	平成22年度	228,357	平成22年度	856	平成22年度	856	平成22年度	8,578	平成22年度	5,708	平成22年度	14,286	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 市道を安全、快適な状態に保つことは道路管理者(市)の責務であり、道路利用者の不安を取り除き、常に安全、快適に利用してもらえるようにすることは道路利用者の安全確保上必要不可欠であるが、道路パトロール、修繕箇所要望等についてはアウトソーシングを行っていくべきである。事業費の一部に道路占用料等(3,820千円)が充当されている。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	
	道路管理事業			平成21年度	228,298	平成21年度	1,583	平成21年度	1,583	平成21年度	26,487	平成21年度	5,813	平成21年度	32,300		平成21年度		26,487		平成21年度		26,487
				平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度			平成20年度				平成20年度		
				事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	安全性の確保	平成20年度	228,070	平成20年度	1,066	平成20年度	1,066	平成20年度	24,977		平成20年度		5,696		平成20年度		30,673
21-05-06	施設管理課 管理調整担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 市道(認定、認定外道路)への除雪	平成22年度	228,357	平成22年度	1	平成22年度	1	平成22年度	369	平成22年度	1,903	平成22年度	2,272	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 道路管理上、大雪に対する除雪作業は市民が安全に通行するためには必要であり、事務事業としては存続する必要がある。職員で対応できない積雪時については、既に外部委託を実施している。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	
	道路等除雪事業			平成21年度	248,238	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0		平成21年度		0		平成21年度		0
				平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度			平成20年度				平成20年度		
				事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	冬場の生活道路の通行確保	平成20年度	247,689	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0		平成20年度		0		平成20年度		0
21-05-07	施設管理課 管財担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 国有財産法に準拠	対象 市道、水路の官民境及び境界確認を申請する市民	平成22年度	248,525	平成22年度	75	平成22年度	75	平成22年度	12,776	平成22年度	29,392	平成22年度	42,168	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 境界確定事務は、現在、境界確定を必要とする市民からの申請及び市が必要とする箇所について実施している事務である。地権者からの申請については、申請者の費用負担により実施している。尚、申請者の負担となっている測量代等については社会通念上の取引慣行からみて適正である。また、この事業は、管理者としての責務であり、必要性が高い。本事業は、道路占用料等(12,776千円)により財源充当されている。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	
	道路・水路境界立会事務			平成21年度	248,466	平成21年度	71	平成21年度	71	平成21年度	12,254	平成21年度	29,937	平成21年度	42,191		平成21年度		12,254		平成21年度		12,254
				平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度			平成20年度				平成20年度		
				事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	官民境界の確認	平成20年度	248,238	平成20年度	77	平成20年度	77	平成20年度	22,031		平成20年度		29,331		平成20年度		51,362
21-05-08	施設管理課 管財担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 認定要望のある道路 宅地開発により造成された道路	平成22年度	228,357	平成22年度	3	平成22年度	59	平成22年度	397	平成22年度	13,127	平成22年度	13,524	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 市道認定事務は、道路法及び市道認定基準に基づいて実施しており、市道を利用する市民の市民生活に基づく交通網の確保につながる。よって、市により本事業を継続する必要がある。受益者負担による実施や本事業の廃止は考えられない。本事業は、道路占用料等(397千円)により財源充当されている。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	
	市道認定・廃止事務			平成21年度	228,298	平成21年度	5	平成21年度	228	平成21年度	0	平成21年度	13,370	平成21年度	13,370		平成21年度		0		平成21年度		0
				平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度			平成20年度				平成20年度		
				事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	市道の認定、廃止を行うことにより、市の整備計画に基づく管理が可能となる。	平成20年度	228,070	平成20年度	3	平成20年度	549	平成20年度	0		平成20年度		13,100		平成20年度		13,100

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		21		都市基盤の安全性、快適性の確保				基本事業番号・名		21-05		生活道路の整備				全庁評価会議 (24年度に向けた 方向性等)		
事務事業 番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事務事業全体				一般財源分								
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源					
										①	②	①+②			事業費 (実績額)	事業費の概要説明	事業費 (実績額)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				
21-05-09	施設管理課 管財担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象	市道(認定道路)	平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	1,976 (m)	平成22年度	59 (m)	平成22年度	11,707	平成22年度	7,420	平成22年度	19,127	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 市道の延長は、まちづくりの基礎数値として地方交付税の算出資料にもなっている。また、道路法第28条により道路管理者が管理、作成しなければならない事業である。本事業は、道路占用料等(11,707千円)により財源充当されている。	平成22年度 11,707 平成21年度 11,351 平成20年度 9,765	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 11,707 平成21年度 11,351 平成20年度 9,765	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	
	道路台帳補正事業		手段・内容	道路台帳補正更新	市道の延長	平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	1,079 (m)	平成21年度	228 (m)	平成21年度	11,351	平成21年度	7,557	平成21年度						18,908
	道路台帳補正更新延長		意図	市道の整備状況の把握及び地方交付税の算定基礎資料の提出	市道の延長	平成20年度	228,070 (m)	平成20年度	2,044 (m)	平成20年度	549 (m)	平成20年度	9,765	平成20年度	7,405	平成20年度						17,170
						平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	1,976 (m)	平成22年度	59 (m)	平成22年度	11,707	平成22年度	7,420	平成22年度						19,127
						平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	1,079 (m)	平成21年度	228 (m)	平成21年度	11,351	平成21年度	7,557	平成21年度						18,908
21-05-10	施設管理課 管理調整担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象	市道上の不法投棄者 市道上の不法投棄物	平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	431 (件)	平成22年度	431 (件)	平成22年度	488	平成22年度	2,569	平成22年度	3,057	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2 説明欄: 粗大ゴミ等の道路上への不法投棄は、利用者のモラルの問題もあるが、道路の安全を確保する上で引き続き、道路パトロールを一層強化しながら、外部委託の可能性を模索していく必要がある。	平成22年度 488 平成21年度 942 平成20年度 315	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 488 平成21年度 942 平成20年度 315	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2	
	道路不法投棄 処理事業		手段・内容	・市民通報、道路パトロールにより、不法投棄されたゴミを発見し、不法投棄者を確認のうえ、投棄者不明の物は張り紙による警告を行って、一定期間後、市職員が回収しその後、処理業者に引き渡す	市道延長	平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	492 (件)	平成21年度	492 (件)	平成21年度	942	平成21年度	2,616	平成21年度						3,558
			意図	不法投棄者に回収させる。不法投棄者が不明の場合市で迅速に回収処分する	市道延長	平成20年度	228,070 (m)	平成20年度	525 (件)	平成20年度	525 (件)	平成20年度	315	平成20年度	2,563	平成20年度						2,878
						平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	431 (件)	平成22年度	431 (件)	平成22年度	488	平成22年度	2,569	平成22年度						3,057
						平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	492 (件)	平成21年度	492 (件)	平成21年度	942	平成21年度	2,616	平成21年度						3,558
21-05-11	施設管理課 道路河川施設担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象	市道(認定、認定外道路)の雨水	平成22年度	817 (m)	平成22年度	135 (m)	平成22年度	17 (%)	平成22年度	54,911	平成22年度	5,232	平成22年度	60,143	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 公共雨水計画との整合性は図りながら、内水対策としての暫定的な排水施設の実施する必要がある。また、宅地開発等による土地利用の際における民間事業者への指導の強化が必要となる。本事業には、柳泉園環境整備負担金、地域活性化交付金(H22年度1,000千円、H21年度1,000千円、H20年度1,000千円)が充当されている。	平成22年度 5,729 平成21年度 15,031 平成20年度 19,961	説明欄: 柳泉園環境整備負担金、地域活性化交付金を除いた額 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 5,729 平成21年度 15,031 平成20年度 19,961	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	
	道路雨水排水施設維 持管理事業		手段・内容	市道への雨水排水施設整備	道路雨水排水 計画延長(道 路舗装補修5 年計画)	平成21年度	410 (m)	平成21年度	100 (m)	平成21年度	25 (%)	平成21年度	16,031	平成21年度	5,329	平成21年度						21,360
			意図	安全性への確保	道路雨水排水 計画延長(道 路舗装補修5 年計画)	平成20年度	218 (m)	平成20年度	218 (m)	平成20年度	61 (%)	平成20年度	20,961	平成20年度	5,221	平成20年度						26,182
						平成22年度	817 (m)	平成22年度	135 (m)	平成22年度	17 (%)	平成22年度	54,911	平成22年度	5,232	平成22年度						60,143
						平成21年度	410 (m)	平成21年度	100 (m)	平成21年度	25 (%)	平成21年度	16,031	平成21年度	5,329	平成21年度						21,360
21-05-12	施設管理課 道路河川施設担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象	市道(認定、認定外道路)	平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	84 (件)	平成22年度	84 (件)	平成22年度	274,842	平成22年度	11,034	平成22年度	285,876	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 市道の舗装状況は非常に悪く、市道利用者の安全を確保するためには一層事業を進めて行くべきである。平成22年に作成した「道路舗装補修工事5年計画」の推進を図っていく。本事業には、市町村土木補助事業、柳泉園組合環境整備負担金及び地域活性化交付金等(H22年度190,920千円、H21年度21,022千円、H20年度33,892千円)が充当されている。	平成22年度 83,489 平成21年度 121,935 平成20年度 182,698	説明欄: 市町村土木補助事業、柳泉園組合環境整備負担金及び地域活性化交付金等を除いた額 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 83,489 平成21年度 121,935 平成20年度 182,698	説明欄: 行財政改革アクション プラン(道路・河川及 び付属施設維持管理) →外部委託の拡大検討	
	道路維持事業		手段・内容	道路舗装、補修、側溝修繕などを含めた道路付属施設の維持管理	市道延長	平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	77 (件)	平成21年度	77 (件)	平成21年度	142,957	平成21年度	11,239	平成21年度						152,064
			意図	生活道路の安全性の確保	道路舗装、補修、側溝修繕などを含めた道路付属施設の維持管理	平成20年度	228,070 (m)	平成20年度	97 (件)	平成20年度	97 (件)	平成20年度	216,590	平成20年度	11,012	平成20年度						225,512
						平成22年度	228,357 (m)	平成22年度	84 (件)	平成22年度	84 (件)	平成22年度	274,842	平成22年度	11,034	平成22年度						285,876
						平成21年度	228,298 (m)	平成21年度	77 (件)	平成21年度	77 (件)	平成21年度	142,957	平成21年度	11,239	平成21年度						152,064

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		21		都市基盤の安全性、快適性の確保				基本事業番号・名		21-05		生活道路の整備				全庁評価会議 (24年度に向けた 方向性等)						
事務事業 番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事務事業全体				一般財源分												
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源									
21-05-13	施設管理課 管財担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 国有財産特別措置法 (市) 東久留米市公共物管理条例	対象 法定外公共物(里道、水路) 手段・内容 法定外公共物(里道、水路)に対し、機能状況を確認し、財産区域の調査(測量等)を行う。 市内の里道、水路等の箇所数	平成22年度	184 (箇所)	平成22年度	2 (件)	平成22年度	2	平成22年度	539	平成22年度	5,137	平成22年度	5,676	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄: 法定外公共物は地方分権一括法により市の財産、管理となったものであり、機能が廃滅した物件に対し、用途廃止等により普通財産に所管替えを行い、歳入確保の観点から必要な事業である。本事業は、道路占用料等(2,247千円)により財源充当されている。	説明欄: 平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄: 法定外公共物は地方分権一括法により市の財産、管理となったものであり、機能が廃滅した物件に対し、用途廃止等により普通財産に所管替えを行い、歳入確保の観点から必要な事業である。本事業は、道路占用料等(2,247千円)により財源充当されている。	平成22年度	1,378			
	法定外公共物 特定調査事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	184 (箇所)	平成21年度	2 (件)	平成21年度	2	平成21年度	4,583	平成21年度	5,232			平成21年度		9,815		平成21年度		4,588	平成21年度	1,378
	上乗			<input type="checkbox"/> 市独自上乗(上乗・横出)	平成20年度	184 (箇所)	平成20年度	3 (件)	平成20年度	3	平成20年度	1,378	平成20年度	5,126	平成20年度			6,504		平成20年度		1,378				
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	市の行政財産として機能及び財産管理を適正におこない、現在、機能が廃滅した財産について所管替、払い下げを行う。																				
21-05-14	施設管理課 道路河川施設担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 黒目川と落合川のサイクリング道路の利用者 手段・内容 清掃、植栽剪定、除草、害虫駆除、植栽、施設補修 サイクリング道路除草、剪定面積	平成22年度	6,209 (㎡)	平成22年度	4 (回)	平成22年度	4	平成22年度	3,780	平成22年度	2,759	平成22年度	6,539	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 河川の一部を占用し、市民に利用して頂いているサイクリング道路を管理することは必要な事業である。外部委託を既に実施中である。本事業の一部に道路占用料等が充当されている。	説明欄: 平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 河川の一部を占用し、市民に利用して頂いているサイクリング道路を管理することは必要な事業である。外部委託を既に実施中である。本事業の一部に道路占用料等が充当されている。	平成22年度	6,405			
	サイクリング道路維持管理事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	6,209 (㎡)	平成21年度	4 (回)	平成21年度	4	平成21年度	6,481	平成21年度	2,810			平成21年度		9,291		平成21年度		6,481	平成21年度	6,405
	上乗			<input type="checkbox"/> 市独自上乗(上乗・横出)	平成20年度	6,209 (㎡)	平成20年度	4 (回)	平成20年度	4	平成20年度	6,405	平成20年度	2,753	平成20年度			9,158		平成20年度		6,405				
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	安全に気楽に自然とふれあえる。市民の健康増進																				
21-05-15	施設管理課 道路河川施設担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 遊歩道の利用者 手段・内容 清掃、植栽剪定、除草、害虫駆除、植栽、施設補修 遊歩道(自転車、歩行者用道路)の延長	平成22年度	3,405 (m)	平成22年度	5 (回)	平成22年度	5	平成22年度	6,611	平成22年度	857	平成22年度	7,468	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 遊歩道利用者が安全に自然とふれあえるために、清掃、除草、剪定等を定期的に行っており、事務事業としては、存続する必要がある。本事業には、柳泉園環境整備負担金及び道路占用料(H22年度4,000千円、H21年度5,000千円、H20年度4,000千円)が充当されている。事業は既に外部委託を実施中であるが、隣接する住民やボランティア制度を導入することにより経費の削減も考えられるため、制度の創設を検討する必要がある。	説明欄: 柳泉園環境整備負担金を除いた額 平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 遊歩道利用者が増えるため、経費の削減も考えられるため、制度の創設を検討する必要がある。	平成22年度	2,292			
	滝山地区遊歩道維持事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	3,405 (m)	平成21年度	5 (回)	平成21年度	5	平成21年度	7,994	平成21年度	872			平成21年度		8,866		平成21年度		2,994	平成21年度	2,292
	上乗			<input type="checkbox"/> 市独自上乗(上乗・横出)	平成20年度	3,405 (m)	平成20年度	5 (回)	平成20年度	5	平成20年度	7,292	平成20年度	855	平成20年度			8,147		平成20年度		2,292				
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	安全に気楽に緑にふれあえる																				
21-05-16	施設管理課 道路河川施設担当	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法	対象 駅施設の利用者 手段・内容 清掃、保守点検、植栽管理、噴水管理、施設補修 施設の数(昇降施設、便所、噴水、広場)	平成22年度	4 (箇所)	平成22年度	365 (日)	平成22年度	365 (日)	平成22年度	20,603	平成22年度	5,232	平成22年度	25,835	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 駅前広場を含めた駅施設は道路付属物の一つであり、道路管理者の責務である。また、施設の維持費の財源として有料広告物の掲示を許可しているが、経済情勢の低迷もあり申込みが少ない(H21年度に252千円の収入)。なお、経費の軽減を図る上で、H23年度から清掃作業回数の見直しを行った。	説明欄: 平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 駅前広場を含めた駅施設は道路付属物の一つであり、道路管理者の責務である。また、施設の維持費の財源として有料広告物の掲示を許可しているが、経済情勢の低迷もあり申込みが少ない(H21年度に252千円の収入)。なお、経費の軽減を図る上で、H23年度から清掃作業回数の見直しを行った。	平成22年度	23,345			
	駅施設維持管理事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	4 (箇所)	平成21年度	365 (日)	平成21年度	365 (日)	平成21年度	21,116	平成21年度	5,329			平成21年度		26,445		平成21年度		21,116	平成21年度	23,345
	上乗			<input checked="" type="checkbox"/> 市独自上乗(上乗・横出)	平成20年度	4 (箇所)	平成20年度	365 (日)	平成20年度	365 (日)	平成20年度	23,345	平成20年度	5,221	平成20年度			28,566		平成20年度		23,345				
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	安全、快適な施設の提供																				

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		施策番号・名		21		都市基盤の安全性、快適性の確保		基本事業番号・名		21-05		生活道路の整備							
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)	
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源		
21-05-17	施設管理課 管理調整担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市道(認定、認定外道路)の利用者 手段・内容 条例に基づく道路占用許可 意図 市が管理する道路を原状に復旧させることにより安全で快適に維持する ・道路の占用による受益者負担を確実に徴収する	平成22年度	228,357	平成22年度	767	平成22年度	76,321	平成22年度	0	平成22年度	13,032	平成22年度	13,032	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 道路法第32条により権能的事務であり、不可欠である。占用料の見直しにより、特定財源の確保に努める必要がある。	平成22年度 説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 道路法第32条により権能的事務であり、不可欠である。占用料の見直しにより、特定財源の確保に努める必要がある。	平成22年度 説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦
	道路占用許可事務			平成21年度	228,070	平成21年度	679	平成21年度	75,733	平成21年度	0	平成21年度	13,273	平成21年度	13,273				
				平成20年度	227,521	平成20年度	634	平成20年度	75,449	平成20年度	0	平成20年度	13,005	平成20年度	13,005				
				平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度					
21-05-18	施設管理課 道路河川施設担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市道への植栽 手段・内容 植樹帯清掃、街路樹害虫駆除、街路樹剪定、街路樹植栽 意図 市道の景観形成	平成22年度	6,995	平成22年度	5	平成22年度	5	平成22年度	21,527	平成22年度	2,378	平成22年度	23,905	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 市道利用者に安らぎと潤いを感じてもらうため、清掃、除草、剪定等を定期的に行っており、事務事業としては、存続する必要がある。 なお経年により倒木等の恐れのある街路樹については植え替えを行っていきたい。 本事業は、柳泉園組合環境整備負担金(H22年度10,000千円、H21年度10,000千円、H20年度11,000千円)を充当している。	平成22年度 説明欄: 柳泉園環境整備負担金を除いた額 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	
	道路植栽管理事業			平成21年度	6,995	平成21年度	5	平成21年度	5	平成21年度	23,447	平成21年度	2,423	平成21年度	25,870				
				平成20年度	6,955	平成20年度	5	平成20年度	5	平成20年度	24,387	平成20年度	2,374	平成20年度	26,761				
				平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度					
21-05-19	施設管理課 管理調整担当	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 道路法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市道上に放置された自動車 手段・内容 違法駐車が多い箇所と駐車台数の調査をして、違法駐車排除対策の広報活動の推進する。 意図 道路上の障害物をなくす	平成22年度	1	平成22年度	1	平成22年度	1	平成22年度	34	平成22年度	476	平成22年度	510	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 本事業は、放置された自動車の所有者等を調査し、法的な手続きを経て、自動車の除去を実施する事業であり、廃止は不可である。	平成22年度 説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	平成22年度 説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 施設管理課 古澤 毅彦	
	放置自動車撤去事業			平成21年度	1	平成21年度	1	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0				
				平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0				
				平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度					